

第74回フォーラム

「2008年度日中建協主催訪中視察団」 ～ 帰朝報告会 ～

開催日時：12月11日（木）16：00～17：30

開催場所：財団法人日本建築センター A会議室（5F）

ゲストスピーカー：2008年度訪中視察団参加者全員

幹事役；高井聡氏（松下電工株式会社／日中建協設備・材料部会長）

【概要】

平郡事業委員長の総合司会で、越智運営委員長の開会のご挨拶でフォーラムをスタートしました。報告は高井設備・材料部会長がリーダーとなり、PPTを使用して説明をいたしました。昨年と同じく三班編成で各訪問地区を担当し、班長を中心に説明をいただきました。



上海地区の説明をされる村主氏
プロの目で見た上海地区の街づくり
などを説明いただきました



フォーラムの様子

まず西安地区は、A班・班長の高井氏が昨年の中国住宅調査の現地フォローアップ視察などを説明、引き続いて天野真氏が大唐芙蓉園や周辺の都市計画などについて説明された。特に天野氏は景観設計家として西安地区でも仕事をされており、現地でのビジネスの苦労話などを含めて説明されました。

次に蘇州地区について、B班・班長の手嶋氏（情報委員長）が代表で説明いただきました。現地でのトラブルなど苦労話なども織り交ぜて、会員企業（大和ハウス工業、万科集団）も参加している現地プロジェクト・蘇州工業園区などの視察状況を説明いただきました。

三番目は上海地区について、C班・班長の平郡氏が上海建築設計院との交流会議を説明、その後、村主氏（財団法人日本建築センター）が日中合同会議、上海森ビル、日中合同懇親会について説明いただきました。また一日延泊された村主氏は、おまけとして訪中視察団の公式行事以外の上海リニアモーターカーや上海万博予定地の現況など、貴重な情報を説明いただきました。

フォーラムの締めは、会友として特別ご参加の佐藤安弘氏が65年振りの上海里帰りや思い出などを交えてお話をいただきました。その後、秋葉原の駅近くのお店で、JCBH四委員会合同忘年会を開催しました。平郡事業委員長の乾杯の音頭でスタートし、帰朝報告会の質疑や今年一年の反省そして来年の抱負など、時の経つのも忘れて遅くまで交流を深めていただきました。中締めは、佐藤氏に長い締めのお話の後、事務局・林氏の一本締めで無事にお開きになりました。

（参加者＝19名）

（A.H記）

（関連記事：会報NO.177掲載）